

事業名	60-25 地球温暖化対策推進事業	部課名	環境部 環境計画課
予算科目	施策の体系		
会計	01 一般会計	基本方向	05 市民が安全、安心、快適に暮らせる生活環境をつくる（生活環境）
款	04 衛生費	基本目標	03 市民が快適に暮らせる身近な生活環境を整える
項	01 保健衛生費	基本施策	01 自然環境にやさしい市民生活の推進に努める
目	06 環境保全費	施策	01 環境にやさしい市民生活の推進
実施計画計上額（千円）	26,090	最終予算額（千円）	29,090

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
28,953		12,956			15,997

主要な事業及び成果の概要

環境への負荷の低減を図り、地球温暖化の防止等環境の保全に寄与することを目的として、住宅用省エネルギー設備を新たに設置した市民に、その設置に要する費用の一部を助成した。

○ 負担金補助及び交付金	28,953 千円
住宅用省エネルギー設備設置費補助金	
・ 太陽光発電システム	26,553 千円
（出力1kW当たり3万円、上限12万円） 補助件数	245 件
合計最大出力	1,116.69 kW
・ 燃料電池コージェネレーションシステム	700 千円
（1設備当たり上限額10万円） 補助件数	7 件
・ 定置用リチウムイオン蓄電池	1,500 千円
（1設備当たり上限額10万円） 補助件数	15 件
・ エネルギー管理システム機器	150 千円
（1設備当たり上限額1万円） 補助件数	15 件
・ 電気自動車等充給電設備	50 千円
（1設備当たり上限額5万円） 補助件数	1 件

特定財源の内訳

○ 県補助金	・ 住宅用省エネルギー設備等導入促進事業補助金	12,956 千円
--------	-------------------------	-----------

事業名		65-01 動植物生息調査事業		部課名		環境部 環境計画課	
予算科目			施策の体系				
会計	01	一般会計	基本方向	05	市民が安全、安心、快適に暮らせる生活環境をつくる（生活環境）		
款	04	衛生費	基本目標	03	市民が快適に暮らせる身近な生活環境を整える		
項	01	保健衛生費	基本施策	01	自然環境にやさしい市民生活の推進に努める		
目	06	環境保全費	施策	02	市における地球環境保全の取組みの推進		
実施計画計上額（千円）		11,000		最終予算額（千円）		11,000	

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
10,994					10,994

主要な事業及び成果の概要

「成田市環境基本条例」でうたわれている「自然との共生」の基本理念のもと、「生物の多様性の確保」という観点から、自然環境保全施策の基礎資料とするため、動植物の生息状況の調査及びデータの集計を行った。

○ 委託料

10,994 千円

- ・ 動植物生息調査委託料

【動植物生息調査委託概要】

平成26年度 10,994 千円

- ・ 動植物生息調査の実施
- ・ 市民調査の実施
- ・ 調査データの集計

平成27年度 4,990 千円（債務負担行為分）

- ・ 調査データの総合解析
- ・ 動植物生息調査報告書の作成

特定財源の内訳

事業名	10-01 八富成田斎場管理運営事業			部課名	環境部 環境衛生課
予算科目	施策の体系				
会計	01	一般会計	基本方向	05	市民が安全、安心、快適に暮らせる生活環境をつくる（生活環境）
款	04	衛生費	基本目標	03	市民が快適に暮らせる身近な生活環境を整える
項	01	保健衛生費	基本施策	02	安心で効率的な供給処理体制を整える
目	07	斎場管理費	施策	04	環境衛生対策などの充実
実施計画計上額（千円）	178,689			最終予算額（千円）	197,945

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
193,597				120,628	72,969

主要な事業及び成果の概要

吉倉管理組合を指定管理者として斎場の適正な管理運営を行い、成田市、八街市及び富里市の住民利用に供した。

成田市	1,142 件
八街市	631 //
富里市	462 //
その他	128 //
合計	2,363 //

成田市	668 件
八街市	66 //
富里市	124 //
その他	16 //
合計	874 //

○ 需用費		76,081 千円
・ 光熱水費（電気、ガス、水道）	42,234 千円	
・ 修繕料（火葬炉修繕等）	31,616 //	
・ その他	2,231 //	
○ 委託料		110,523 千円
・ 八富成田斎場指定管理料（債務負担行為分）	94,691 千円	
・ その他	15,832 //	
○ その他		6,993 千円

特定財源の内訳

○ 負担金	・ 八富成田斎場維持管理費負担金	63,121 千円
○ 使用料	・ 八富成田斎場使用料	57,405 //
	・ 行政財産使用料	94 //
○ 手数料	・ 火葬証明手数料	2 //
	・ 分骨証明手数料	6 //

事業名	15-01 成田富里いずみ清掃工場維持管理事業	部課名	環境部 クリーン推進課
予算科目	施策の体系		
会計	01 一般会計	基本方向	05 市民が安全, 安心, 快適に暮らせる生活環境をつくる (生活環境)
款	04 衛生費	基本目標	03 市民が快適に暮らせる身近な生活環境を整える
項	02 清掃費	基本施策	04 資源循環型社会構築に向けて取組む
目	02 塵芥処理費	施策	01 ごみの適正処理の推進
実施計画計上額 (千円)	495,990	最終予算額 (千円)	606,309

決算額 (千円)	財源内訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
595,802				480,478	115,324

<p>主要な事業及び成果の概要</p> <p>市民が快適に暮らせる身近な生活環境を作るため、市内全域の可燃性ごみを溶融方式により、適正に処理を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> 清掃工場における処理量 61,393 t (臨時焼却委託分を含む) <ul style="list-style-type: none"> 内訳 成田市相当分 46,568 t (75.9%) 富里市相当分 14,825 t (24.1%) <p>○ 需用費 11,417 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 消耗品費等 (薬品等) 10,932 千円 印刷製本費 (見学者用パンフレット, 計量票等) 485 // <p>○ 委託料 582,336 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 運転維持管理委託料 (債務負担行為分他) 457,770 千円 スラグ等搬出物積出し委託料 6,869 // 環境影響評価事後調査委託料 (債務負担行為分) 11,370 // 一般廃棄物臨時焼却委託料 102,221 // その他 4,106 // <p>○ 備品購入費 235 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 資源物回収用ボックスパレット <p>○ その他 1,814 千円</p>	
<p>特定財源の内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 負担金 <ul style="list-style-type: none"> 成田富里いずみ清掃工場維持管理費負担金 172,079 千円 ○ 使用料 <ul style="list-style-type: none"> 行政財産使用料 40 // ○ 手数料 <ul style="list-style-type: none"> ごみ処理手数料 250,845 // ○ 雑入 <ul style="list-style-type: none"> 成田富里いずみ清掃工場売電収入 57,514 // 	

事業名	35-01 ごみ収集事業	部課名	環境部 クリーン推進課
予算科目	施策の体系		
会計	01 一般会計	基本方向	05 市民が安全、安心、快適に暮らせる生活環境をつくる（生活環境）
款	04 衛生費	基本目標	03 市民が快適に暮らせる身近な生活環境を整える
項	02 清掃費	基本施策	04 資源循環型社会構築に向けて取組む
目	02 塵芥処理費	施策	01 ごみの適正処理の推進
実施計画計上額（千円）	617,775	最終予算額（千円）	617,691

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
614,258				119	614,139

<p>主要な事業及び成果の概要</p> <p>市民が快適に暮らせる生活環境をつくるため、一般家庭から排出される一般廃棄物収集業務を8業者に委託し、効率的かつ迅速に収集作業を行った。</p> <p>また、廃食油を資源物として回収するため、市内19カ所で拠点回収を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 廃棄物の搬入総量 <table border="0" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>可燃物</td> <td>47,420 t</td> </tr> <tr> <td>不燃物</td> <td>3,389 "</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>50,809 "</td> </tr> </table> ・ 廃食油の回収量 <table border="0" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td></td> <td>4,220 l</td> </tr> </table> 			可燃物	47,420 t	不燃物	3,389 "	合計	50,809 "		4,220 l
可燃物	47,420 t									
不燃物	3,389 "									
合計	50,809 "									
	4,220 l									
○ 需用費		1,656 千円								
・ 消耗品費（集積所看板等）		661 千円								
・ 印刷製本費（ごみの分別パンフレット及びガイドブック）		995 "								
○ 役務費		232 千円								
・ 通信運搬費		6 千円								
・ 手数料（折込み手数料）		226 "								
○ 委託料		612,370 千円								
・ ごみ収集委託料		609,480 千円								
・ 不法投棄廃家電処理委託料		1,177 "								
・ 廃食油回収委託料		516 "								
・ その他		1,197 "								
<p>特定財源の内訳</p>										
○ 使用料	・ 行政財産使用料	14 千円								
○ 雑入	・ 廃食油売払収入	105 "								

事業名	75-05 新清掃工場関連付帯施設整備事業	部課名	環境部 環境計画課
予算科目	施策の体系		
会計	01 一般会計	基本方向	05 市民が安全、安心、快適に暮らせる生活環境をつくる（生活環境）
款	04 衛生費	基本目標	03 市民が快適に暮らせる身近な生活環境を整える
項	02 清掃費	基本施策	04 資源循環型社会構築に向けて取組む
目	02 塵芥処理費	施策	01 ごみの適正処理の推進
実施計画計上額（千円）	539,512	最終予算額（千円）	452,834

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
408,221			298,600	100,000	9,621

<p>主要な事業及び成果の概要</p> <p>成田富里いずみ清掃工場から発生する余熱等を利用した施設並びに多目的広場を整備するため、先行取得している土地開発公社から用地（債務負担行為分）を買戻し、事業地内調整池からの排水のための放流施設工事の一部を施工した。</p> <p>平成26年度～30年度継続事業（総事業費 4,082,324千円）</p> <p>【施設概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 建設予定地：成田富里いずみ清掃工場から北側250mの山林 ・ 敷地面積：約9.1ha ・ 施設内容：温水プール（25mプール×5コース、ジャグジー、子ども用プール、寝湯等）浴室、露天風呂、多目的広場、遊歩道、休憩施設 <p>○ 報償費 1,300 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 小泉地区対策委員会報償費 <p>○ 工事請負費 26,609 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 放流施設等整備工事（L=49.1m） <p>○ 公有財産購入費 378,779 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 用地購入費（債務負担行為分） <p>○ 補償補填及び賠償金 1,501 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 物件移転等補償費 <p>○ その他 32 千円</p> <p>（翌年度繰越額 継続費通次繰越843千円）</p>	
--	--

特定財源の内訳		
○ 基金繰入金	・ 空港周辺対策事業基金繰入金	100,000 千円
○ 市債	・ 新清掃工場関連付帯施設整備事業債	298,600 //

事業名	75-10 いずみ清掃工場解体・ストックヤード整備事業	部課名	環境部 環境計画課
予算科目	施策の体系		
会計	01 一般会計	基本方向	05 市民が安全、安心、快適に暮らせる生活環境をつくる（生活環境）
款	04 衛生費	基本目標	03 市民が快適に暮らせる身近な生活環境を整える
項	02 清掃費	基本施策	04 資源循環型社会構築に向けて取組む
目	02 塵芥処理費	施策	01 ごみの適正処理の推進
実施計画計上額（千円）	227,209	最終予算額（千円）	207,285

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
52,274	14,728				37,546

主要な事業及び成果の概要

平成24年度に完成した成田富里いずみ清掃工場の供用開始に伴い、いずみ清掃工場を解体し、跡地利用として隣接するリサイクルプラザ等のストックヤードとして整備するもので、平成26年度は解体撤去工事及びストックヤードの実設計等に着手した。

平成26～28年度継続事業（総事業費 848,758千円）

【ストックヤード施設概要】

- 敷地面積：約1.5ha（リサイクルプラザ含む）
- 施設内容：熔融スラグ磨砕設備、熔融スラグ及び資源物ストックヤード
- 整備計画：平成26年度～27年度 いずみ清掃工場解体撤去工事
平成27年度～28年度 スtockヤード建設工事

○ 委託料 2,760 千円
 ・ いずみ清掃工場解体撤去工事監理委託料

○ 工事請負費 49,500 千円
 ・ いずみ清掃工場解体撤去工事

○ その他 14 千円

（翌年度繰越額 継続費通次繰越155,010千円）

特定財源の内訳		
○ 国庫補助金	・ 循環型社会形成推進交付金	14,728 千円

事業名	15-01 浄化センター管理運営事業	部課名	環境部 環境衛生課
予算科目		施策の体系	
会計	01 一般会計	基本方向	05 市民が安全, 安心, 快適に暮らせる生活環境をつくる (生活環境)
款	04 衛生費	基本目標	03 市民が快適に暮らせる身近な生活環境を整える
項	02 清掃費	基本施策	02 安心して効率的な供給処理体制を整える
目	03 し尿処理費	施策	03 下水道などの整備推進
実施計画計上額 (千円)		254, 772	最終予算額 (千円) 254, 364

決算額 (千円)	財源内訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
252, 972				2, 937	250, 035

<p>主要な事業及び成果の概要</p> <p>し尿及び浄化槽汚泥の適正な処理を行うとともに、計画的な修繕を行い、良好な施設の機能維持を図った。</p> <p>し尿処理量 3, 243. 7 kℓ 浄化槽汚泥処理量 23, 234. 5 //</p> <p>○ 需用費 150, 165 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 消耗品費 (薬品等) 11, 826 千円 ・ 燃料費 13, 662 // ・ 光熱水費 34, 227 // ・ 修繕料 90, 450 // <p>○ 委託料 102, 190 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 管理運営委託料 24, 925 千円 ・ 運転管理委託料 69, 336 // ・ その他 7, 929 // <p>○ その他 617 千円</p>	
<p>特定財源の内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 使用料 ・ 行政財産使用料 334 千円 ○ 手数料 ・ 浄化槽汚泥処理手数料 2, 518 // ○ 雑入 ・ 光熱水費等実費収入 85 // 	

第5款 労働費

決算書ページ 243

事業名	10-05 中小企業退職金共済掛金補助事業	部課名	経済部 商工課
予算科目	施策の体系		
会計	01 一般会計	基本方向	02 市民がいきいき働く活力ある産業を育てる（産業振興）
款	05 労働費	基本目標	03 地域特性を活かした商工業の振興を図る
項	01 労働諸費	基本施策	03 市民が快適に働くことのできる労働環境を整える
目	01 労働諸費	施策	01 雇用対策の充実
実施計画計上額（千円）	10,500	最終予算額（千円）	10,442

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
9,520					9,520

主要な事業及び成果の概要

退職金共済制度に加入する中小企業の事業主に対し、退職金共済掛金の一部を補助し、従業員の福祉向上と雇用の安定を図った。

- 補助対象者 : 市内に事業所を有する中小企業の事業主
- 補助期間 : 従業員1人につき60カ月
- 補助率 : 加入月から12カ月までは20%、以降60カ月までは10%
- 限度額 : 12,000円（年間）

○ 負担金補助及び交付金 9,520 千円

- ・ 中小企業退職金共済掛金補助金
 - 事業者数 183事業者（対象従業員数1,291人）

特定財源の内訳

事業名		20-35 緊急雇用創出事業		部課名		経済部 商工課	
予算科目				施策の体系			
会計	01	一般会計	基本方向	02	市民がいきいき働く活力ある産業を育てる（産業振興）		
款	05	労働費	基本目標	03	地域特性を活かした商工業の振興を図る		
項	01	労働諸費	基本施策	03	市民が快適に働くことのできる労働環境を整える		
目	01	労働諸費	施策	01	雇用対策の充実		
実施計画計上額（千円）		11,495		最終予算額（千円）		11,435	

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
10,398				44	10,354

<p>主要な事業及び成果の概要</p> <p>景気は緩やかに回復しつつあるものの、依然として厳しい雇用情勢にあることから、求職中の市民を市の非常勤職員として採用し、雇用の創出を図った。</p> <p>雇用者数 5人</p> <p>○ 共済費 1,406 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 社会保険料 1,297 千円 ・ 雇用保険料 109 〃 <p>○ 賃金 8,992 千円</p>	
--	--

<p>特定財源の内訳</p> <p>○ 雑入 44 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 本人負担雇用保険料 	
--	--

第6款 農林水産業費

決算書ページ 248

事業名	11-10 水田農業構造改革対策事業	部課名	経済部 農政課
予算科目	施策の体系		
会計	01 一般会計	基本方向	02 市民がいきいき働く活力ある産業を育てる (産業振興)
款	06 農林水産業費	基本目標	02 創意と工夫により農林水産業の持続的発展を図る
項	01 農業費	基本施策	02 消費者ニーズに対応した生産流通体制を整える
目	02 農業総務費	施策	03 生産調整水田の活用
実施計画計上額 (千円)	117,215	最終予算額 (千円)	132,753

決算額 (千円)	財源内訳 (千円)			
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源
132,656		16,869		115,787

主要な事業及び成果の概要

米の計画的生産を推進するとともに、水田を有効活用した米以外の農産物の産地づくり、売れる米づくり等の実現を目指し、収益性の高い安定した水田農業経営の確立を支援した。

水田面積	3,834.6 ha
水稲作付面積目標	2,430.5 "
水稲作付面積	2,832.3 " (加工用米・備蓄米を除く)
転作等実施面積	1,002.3 "

○ 負担金補助及び交付金 130,304 千円

補助金名	金額 (千円)	内訳・根拠等	
水田農業構造改革 対策補助金	110,498	38,354	作物別補助
			一般作物 186,536m ² ×15 円/m ²
			WCS 1,030,101m ² ×15 円/m ²
			大豆、麦 703,339m ² ×18 円/m ²
			特例作物等 620,366m ² ×12 円/m ²
		53,759	加工用米 33,599.5俵×1,600円
		8,029	飼料用米・米粉用米 535,309m ² ×15円/m ²
		10,356	その他
乾田化事業補助金	3,404	対象事業費の1/2 (騒音下地域は3/4) 以内	
水田農業対策 協議会補助金	1,814	2,592戸×700円/戸	
水田自給力向上 対策事業補助金	7,879	5,532	担い手水田利活用高度化対策型
		2,347	飼料用米等生産拡大支援事業
直接支払推進事業 補助金	6,709		
合計	130,304		

○ その他 2,352 千円

特定財源の内訳

○ 県補助金	・ 水田自給力向上対策事業補助金	7,879 千円
	・ 直接支払推進事業費交付金	8,990 "

事業名	20-49 強い農業づくり支援対策事業	部課名	経済部 農政課
予算科目	施策の体系		
会計	01 一般会計	基本方向	02 市民がいきいき働く活力ある産業を育てる (産業振興)
款	06 農林水産業費	基本目標	02 創意と工夫により農林水産業の持続的発展を図る
項	01 農業費	基本施策	02 消費者ニーズに対応した生産流通体制を整える
目	02 農業総務費	施策	02 販路拡大や地産地消の推進
実施計画計上額 (千円)	38,818	最終予算額 (千円)	177,893

決算額 (千円)	財源内訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
91,291		66,212			25,079

<p>主要な事業及び成果の概要</p> <p>市内農業者等が行う農業用施設・機械の整備を支援することによって、強い農業づくりの推進を図った。</p> <p>○ 負担金補助及び交付金 91,291 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新「輝け！ちばの園芸」産地整備支援事業補助金 29,716 千円 <ul style="list-style-type: none"> さつまいも貯蔵庫の整備 9 件 植木灌水設備の整備 1 〃 ・ 農業経営多角化支援事業補助金 1,654 千円 <ul style="list-style-type: none"> 栗鬼皮ムキ機の整備 1 件 ・ 被災農業者向け経営体育成支援事業補助金 59,921 千円 <ul style="list-style-type: none"> 平成25年度の大雪により被災した農業用施設の整備 98件 <p>(翌年度繰越額82,123千円 繰越明許費)</p>	
--	--

<p>特定財源の内訳</p> <p>○ 県補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新「輝け！ちばの園芸」産地整備支援事業補助金 18,539 千円 ・ 農業経営多角化支援事業補助金 1,155 〃 ・ 被災農業者向け経営体育成支援事業補助金 46,518 〃 	
--	--

事業名		50-17 新規就農者支援事業		部課名		経済部 農政課	
予算科目			施策の体系				
会計	01	一般会計	基本方向	02	市民がいきいき働く活力ある産業を育てる（産業振興）		
款	06	農林水産業費	基本目標	02	創意と工夫により農林水産業の持続的発展を図る		
項	01	農業費	基本施策	03	担い手の育成と魅力ある農業づくりを推進する		
目	02	農業総務費	施策	01	経営の効率化と担い手育成の推進		
実施計画計上額（千円）		9,000		最終予算額（千円）		6,496	

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
6,000		6,000			

<p>主要な事業及び成果の概要</p> <p>農業従事者の高齢化が急速に進展する中、持続可能な力強い農業を実現するためには青年の新規就農者を増加させる必要があることから、独立・自営就農直後の経営が不安定な時期について、所得の確保を支援することにより就農後の定着を促進し、担い手となる青年就農者を確保した。</p> <p>○負担金補助及び交付金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 青年就農者確保・育成給付金（経営開始型） 6,000 千円 <p>給付件数：4件 給付金額：1,500千円/件</p>	
---	--

<p>特定財源の内訳</p> <p>○ 県補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 青年就農者確保・育成給付金（経営開始型） 6,000 千円 	
--	--

事業名	10-05 農道整備事業		部課名	経済部 農政課
予算科目	施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	02	市民がいきいき働く活力ある産業を育てる（産業振興）
款	06 農林水産業費	基本目標	02	創意と工夫により農林水産業の持続的発展を図る
項	01 農業費	基本施策	01	優良農地の保全と農業基盤の整備を図る
目	04 農地費	施策	01	農業生産基盤の充実
実施計画計上額（千円）	130,969		最終予算額（千円）	128,486

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
113,470					113,470

主要な事業及び成果の概要					
農道を舗装することにより、生産や流通の効率を上げるとともに、農村環境の整備を図った。					
・ 農道延長	651 km				
・ 舗装済延長	423 //				
・ 舗装率	65.0 %				
○ 需用費					12,203 千円
・ 修繕料	久井崎線他49件				
○ 委託料					5,102 千円
・ 農道管理業務委託料	輪中堤線他11件		4,000 千円		
・ 測量調査委託料	北羽鳥1-206号線他		1,102 //		
○ 工事請負費					92,993 千円
・ 農道舗装工事	長沼1-226号線他23路線	5,999 m			
○ 原材料費	砕石等 37件				3,055 千円
○ その他					117 千円
特定財源の内訳					

事業名	15-01 排水路整備事業	部課名	経済部 農政課
予算科目	施策の体系		
会計	01 一般会計	基本方向	02 市民がいきいき働く活力ある産業を育てる（産業振興）
款	06 農林水産業費	基本目標	02 創意と工夫により農林水産業の持続的発展を図る
項	01 農業費	基本施策	01 優良農地の保全と農業基盤の整備を図る
目	04 農地費	施策	01 農業生産基盤の充実
実施計画計上額（千円）	153,675	最終予算額（千円）	154,761

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
128,264					128,264

主要な事業及び成果の概要

農道用基幹排水路を整備することにより、乾田化の促進や農作業の効率を上げるとともに、農村環境の整備を図った。

- ・ 排水路延長 532 km
- ・ 整備済延長 431 //
- ・ 整備率 81.1 %

○ 需用費 5,514 千円

- ・ 修繕料 大栄十余三線他21件

○ 委託料 5,117 千円

- ・ 排水路管理委託料 下方線他5件 4,361 千円
- ・ 測量調査委託料 北羽鳥1-86号線他 756 //

○ 工事請負費 116,431 千円

- ・ 排水路整備工事 長沼1-104号線他19路線 3,593 m

○ 原材料費 水路資材等 8件 1,197 千円

○ その他 5 千円

特定財源の内訳

第7款 商工費

決算書ページ 259

事業名	15-05 中小企業資金融資事業		部課名	経済部 商工課
予算科目	施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	02	市民がいきいき働く活力ある産業を育てる（産業振興）
款	07 商工費	基本目標	03	地域特性を活かした商工業の振興を図る
項	01 商工観光費	基本施策	01	事業者の取組み支援と環境整備により商工業を活性化させる
目	02 商工業振興費	施策	01	既存事業者支援, 中小企業対策
実施計画計上額（千円）	1, 293, 091		最終予算額（千円）	1, 294, 394

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
1, 290, 659				1, 200, 000	90, 659

主要な事業及び成果の概要

市内で一年以上継続して事業を営んでいる中小企業者に対し、中小企業信用保険法及び千葉県信用保証協会の信用保証に基づき、金融機関から資金の融資を行うとともに、制度を利用し融資を受けた中小企業者に対し、年利2.7%以内の利子補給を行い、中小企業の資金ニーズへの対応を図った。

・資金融資件数

資金の種類		件数	金額（千円）
一般事業資金	設備	36	341, 740
	運転	215	1, 557, 150
季節資金		9	20, 300
小口零細企業保証 制度事業資金	設備	6	13, 800
	運転	20	68, 000
環境経営支援資金	設備	8	122, 500
	運転	41	547, 500
事業転換資金	設備	1	5, 000
	運転	0	0
創業支援資金	設備	0	0
	運転	4	12, 000
合計		340	2, 687, 990

- 負担金補助及び交付金 88, 152 千円
 - ・ 中小企業資金融資利子補給補助金 1, 095件
- 貸付金 1, 200, 000 千円
 - ・ 中小企業資金融資預託金
- その他 2, 507 千円

特定財源の内訳

- 貸付金元利収入 1, 200, 000 千円
 - ・ 中小企業融資貸付預託金元金収入

事業名	20-10 企業誘致事業		部課名	経済部 商工課
予算科目	施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	02	市民がいきいき働く活力ある産業を育てる (産業振興)
款	07 商工費	基本目標	03	地域特性を活かした商工業の振興を図る
項	01 商工観光費	基本施策	02	新たな産業を育成する
目	02 商工業振興費	施策	02	業務核都市の育成と新たな産業の誘致
実施計画計上額 (千円)	142,717		最終予算額 (千円)	142,717

決算額 (千円)	財源内訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
106,832					106,832

主要な事業及び成果の概要

市内に進出する企業に対して奨励措置を講じることにより、工場または事業所の新設を促進し、産業の振興及び雇用の創出を図った。

投資型：野毛平・豊住・大栄の各工業団地，成田新産業パークへ立地する企業
対象施設の土地，家屋及び償却資産に係る固定資産税納税額に相当する額を限度として，3年間誘致奨励金を交付。

雇用型：新たに本市に本社を設置する常用雇用者100人以上の企業
市民常用雇用者の数に対して3年間雇用奨励金を交付。

○ 負担金補助及び交付金 106,832 千円

- ・ 誘致奨励金 4件 104,182 千円
- ・ 雇用奨励金 1件 2,650 千円

特定財源の内訳

事業名	06-01 観光に関する経費	部課名	経済部 観光プロモーション課
予算科目	施策の体系		
会計	01 一般会計	基本方向	02 市民がいきいき働く活力ある産業を育てる（産業振興）
款	07 商工費	基本目標	01 伝統がいきづく国際性豊かな観光地づくりを推進する
項	01 商工観光費	基本施策	03 もてなす心にあふれた観光地づくりに努める
目	03 観光費	施策	01 観光振興の推進体制の強化
実施計画計上額（千円）	63,834	最終予算額（千円）	67,447

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
67,319		10,590		9	56,720

<p>主要な事業及び成果の概要</p> <p>首都圏自然歩道及び義民ロード等の観光資源・施設の管理業務のほか、市制施行60周年記念事業として「日本の祭りin成田」を開催した。また、「NARITA花火大会」、ウォーキング大会「エアポートツーデーマーチ」等、各観光関連団体が実施する事業に対し支援を行い、地域経済の活性化を図るとともに、被災地の復興支援として市民旅行「東北復興支援成田市民号」を実施した。</p>	
○ 旅費	262 千円
・ 東北復興支援成田市民号他	
○ 委託料	1,523 千円
・ 首都圏自然歩道管理委託料	343 千円
・ 薬師堂前石庭移動委託料	241 //
・ 参道草刈委託料	299 //
・ その他	640 //
○ 負担金補助及び交付金	64,683 千円
・ 地域伝統芸能全国大会開催負担金（来場者 約20万人（2日間））	51,329 千円
・ 成田エアポートツーデーマーチ負担金（参加者 1,944人（2日間））	4,000 //
・ NARITA花火大会補助金（来場者 約9.5万人）	8,000 //
・ その他	1,354 //
○ その他	851 千円

特定財源の内訳		
○ 県補助金	・ 大規模イベント支援事業補助金	9,977 千円
○ 県委託金	・ 首都圏自然歩道管理委託金	613 //
○ 雑入	・ バス利用料金	9 //

事業名	11-05 さくらの山観光物産館整備事業	部課名	経済部 観光プロモーション課
-----	----------------------	-----	----------------

予算科目		施策の体系	
会計	01 一般会計	基本方向	02 市民がいきいき働く活力ある産業を育てる（産業振興）
款	07 商工費	基本目標	01 伝統がいきづく国際性豊かな観光地づくりを推進する
項	01 商工観光費	基本施策	01 成田市特有の観光資源のさらなる活用を図る
目	03 観光費	施策	02 成田国際空港の観光資源としての活用
実施計画計上額（千円）		255,007	最終予算額（千円） 312,820

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
305,049			257,500		47,549

主要な事業及び成果の概要

市内観光へと誘導する拠点施設として、市内観光情報を発信する観光情報コーナーやさくらの山を訪れる来場者に市内の物産品の紹介・販売を行うための物産販売コーナーを備えた「空の駅さくら館」を平成25年度から2カ年にわたり整備した。

（平成25～26年度継続事業 総事業費：347,778千円）

【さくらの山観光物産館施設概要】

開館年月日：平成27年3月26日

構造：鉄骨造平屋建鋼板葺

建築面積：798.68 m²

施設概要：観光情報コーナー、物産販売コーナー、軽食・休憩スペース

○ 委託料		11,417 千円
・ 工事監理委託料	7,457 千円	
・ 駐車場拡張工事実施設計委託料	2,959 〃	
・ その他	1,001 〃	
○ 工事請負費		267,697 千円
・ 観光物産館建設工事（建築・電気設備・機械設備・外構）	266,921 千円	
・ その他	776 〃	
○ 備品購入費		23,162 千円
・ 初度備品		
○ その他		2,773 千円

特定財源の内訳

○ 市債	・ 合併特例債	257,500 千円
------	---------	------------

事業名	15-05 観光PR事業	部課名	経済部 観光プロモーション課
予算科目	施策の体系		
会計	01 一般会計	基本方向	02 市民がいきいき働く活力ある産業を育てる（産業振興）
款	07 商工費	基本目標	01 伝統がいきづく国際性豊かな観光地づくりを推進する
項	01 商工観光費	基本施策	03 もてなす心にあふれた観光地づくりに努める
目	03 観光費	施策	03 国内観光客、外国人観光客の誘致
実施計画計上額（千円）	40,280	最終予算額（千円）	34,575

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
30,671			.	537	30,134

<p>主要な事業及び成果の概要</p> <p>通年型観光地として四季折々に幅広く観光客の誘致を図るため、観光番組の放送及び各種観光キャンペーンへの参加を通じて、成田の観光をPRするとともに、観光キャラクター「うなりくん」を活用したプロモーション活動を展開し、本市の観光振興とイメージアップを行った。</p> <p>また、LCC国内線就航地である札幌において、官民一体となったミッション団による観光プロモーション活動を行い、LCCを活用した観光客誘致活動を実施した。</p>	
○賃金	6,581 千円
・非常勤職員賃金（3人分）	
○委託料	14,410 千円
・観光PR委託料	7,664 千円
・観光情報掲載委託料	1,512 //
・観光番組放送委託料	2,793 //
・ポスター作成委託料	967 //
・その他	1,474 //
○負担金補助及び交付金	5,038 千円
・観光客誘致対策事業補助金（国内プロモーション事業）	2,198 千円
・成田山車まつり補助金	2,556 //
・その他	284 //
○その他	4,642 千円

特定財源の内訳	
○財産運用収入	・著作隣接権運用収入 5 千円
○寄附金	・観光寄附金 5 //
○雑入	・観光キャラクターグッズ販売料 457 //
	・本人負担雇用保険料他 70 //

事業名	18-20 成田ブランド推進戦略事業	部課名	経済部 観光プロモーション課
-----	--------------------	-----	----------------

予算科目		施策の体系	
会計	01 一般会計	基本方向	01 世界との交流拠点として市民が誇れる都市をつくる（都市基盤・都市環境）
款	07 商工費	基本目標	01 成田に集まり世界とつながる交流基盤を整える
項	01 商工観光費	基本施策	01 成田国際空港の完全化を実現する
目	03 観光費	施策	03 空港の交流基盤としての活用
実施計画計上額（千円）		10,368	最終予算額（千円） 42,768

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
10,167					10,167

主要な事業及び成果の概要

シティセールスの向上を図るため、映像制作者向けロケ地検索サイトや情報専門誌にロケ地の情報を掲載するとともに、撮影支援を実施した。また、成田市御案内人市川海老蔵プロジェクトに着手した。

【平成26年度ロケ誘致等実績】

ドラマ「きょうは会社休みます。」、「銭の戦争」
台湾旅番組、マレーシア旅番組など
誘致件数29件

○ 委託料

10,167 千円

- ・ ロケ地誘致情報掲載委託料

（翌年度繰越額32,400千円 繰越明許費）

特定財源の内訳

事業名	20-10 観光活性化事業		部課名	経済部 観光プロモーション課
予算科目	施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	02	市民がいきいき働く活力ある産業を育てる（産業振興）
款	07 商工費	基本目標	01	伝統がいきづく国際性豊かな観光地づくりを推進する
項	01 商工観光費	基本施策	03	もてなす心にあふれた観光地づくりに努める
目	03 観光費	施策	03	国内観光客、外国人観光客の誘致
実施計画計上額（千円）	19,575		最終予算額（千円）	20,776

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
20,775					20,775

<p>主要な事業及び成果の概要</p> <p>（一社）成田市観光協会が観光の振興を図るため実施する「成田太鼓祭」等のイベントの開催や観光案内マップの作成、観光客の増加に伴う安全対策としての表参道交通規制等に対し、事業費の補助を行った。</p>	
○負担金補助及び交付金	20,775 千円
・ 成田太鼓祭開催補助金 来場者 225,000人	7,000 千円
・ 町並美化事業補助金 プランターの設置（薬師堂、表参道等）	700 千円
・ 観光イベント案内マップ作成補助金 成田祇園祭マップ28,000部、梅まつりポスター1,050枚	700 千円
・ うなぎ祭り開催補助金 うなぎマップ110,000部、ポスター1,800枚、スタンプカード40,000枚	603 千円
・ 成田山公園紅葉まつり開催補助金	602 千円
・ 紫陽花まつり開催補助金	1,000 〃
・ 成田太鼓祭ブランド化事業等補助金	3,700 〃
・ 成田市観光協会オフィシャルサイト「FEEL成田」運営補助金	2,114 〃
・ 表参道交通規制補助金	1,201 〃
・ その他	3,155 〃
<p>特定財源の内訳</p>	

事業名	25-10 国際観光振興事業	部課名	経済部 観光プロモーション課
予算科目	施策の体系		
会計	01 一般会計	基本方向	02 市民がいきいき働く活力ある産業を育てる（産業振興）
款	07 商工費	基本目標	01 伝統がいきづく国際性豊かな観光地づくりを推進する
項	01 商工観光費	基本施策	03 もてなす心にあふれた観光地づくりに努める
目	03 観光費	施策	03 国内観光客，外国人観光客の誘致
実施計画計上額（千円）	16,132	最終予算額（千円）	16,525

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
15,889					15,889

主要な事業及び成果の概要	
<p>関係機関を通じ各種コンベンションの誘致を実施したほか、市内での宿泊を伴うコンベンションを実施した主催者に対し補助金を交付した。</p> <p>また、タイ王国において、官民一体となったミッション団による現地の旅行会社等への直接プロモーションを行ったほか、有力な海外メディアを本市に招き、「観光のまち成田」の魅力をPRし外国人観光客の誘致に努めた。</p>	
○ 旅費	738 千円
・ タイ王国観光ミッション団	
○ 需用費	2,397 千円
・ 印刷製本費	
観光客用案内地図	
日本語30,000部，英語30,000部，中国語8,000部，韓国語4,000部，タイ語4,000部	
○ 委託料	6,036 千円
・ 観光情報掲載委託料	3,197 千円
・ 海外メディア等招請委託料	1,449 〃
・ ビジットジャパン地方連携事業委託料	1,390 〃
○ 負担金補助及び交付金	6,718 千円
・ 国際観光振興機構負担金	2,100 千円
・ コンベンション開催事業補助金 補助件数 5件	1,945 〃
・ 観光客誘致対策事業補助金（海外プロモーション事業）	2,153 〃
・ その他	520 〃

特定財源の内訳

第8款 土木費

決算書ページ 271

事業名	20-01 建築物耐震化促進事業		部課名	土木部 建築住宅課
予算科目	施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	05	市民が安全, 安心, 快適に暮らせる生活環境をつくる (生活環境)
款	08 土木費	基本目標	01	安全に暮らせる地域社会をつくる
項	01 土木管理費	基本施策	01	災害などに強いまちをつくる
目	02 建築指導費	施策	01	災害に強いまちづくりの推進
実施計画計上額 (千円)	8,267		最終予算額 (千円)	8,222

決算額 (千円)	財源内訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
1,613	777	296			540

主要な事業及び成果の概要

成田市耐震改修促進計画に基づき、建築物の所有者等の意識啓発を行うとともに、木造住宅の耐震診断及び耐震改修支援等により、既存建築物の耐震化を促進し、災害に強いまちづくりを進めた。

- ・ 木造住宅耐震診断補助金 耐震診断に要した費用の2/3 (8万円を限度)
- ・ 木造住宅耐震改修補助金 耐震改修にかかる設計・工事監理費用の1/3 (10万円を限度)
耐震改修工事費用の1/3 (50万円を限度) ※
- ※高齢者の居住する非課税世帯については工事費用の1/2 (70万円を限度)

- ・ 木造住宅無料耐震相談会 延べ開催日数 12日 延べ相談件数 40件

○ 報償費		157 千円
・ 住宅耐震相談会相談員謝礼 (10人分)		
○ 需用費		63 千円
・ 消耗品費		
○ 負担金補助及び交付金		1,393 千円
・ 木造住宅耐震診断補助金	補助件数 4件	312 千円
・ 木造住宅耐震改修補助金	〃 2〃	1,081 〃

特定財源の内訳

○ 国庫補助金	・ 社会資本整備総合交付金	777 千円
○ 県補助金	・ 住まいの耐震化サポート事業補助金	296 〃

事業名	10-08 橋りょう補修事業		部課名	土木部 道路管理課
予算科目	施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	05	市民が安全、安心、快適に暮らせる生活環境をつくる（生活環境）
款	08 土木費	基本目標	03	市民が快適に暮らせる身近な生活環境を整える
項	02 道路橋りょう費	基本施策	03	身近な道路などを整備し生活環境を整える
目	02 道路維持費	施策	01	各地区の生活道路の整備、維持管理
実施計画計上額（千円）	164,000		最終予算額（千円）	164,000

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
83,212	35,601		32,900		14,711

主要な事業及び成果の概要

市が管理する橋りょうの長寿命化修繕計画に基づき、計画的かつ予防的な修繕工事を実施した。

- 委託料 11,994 千円
 - ・ 橋りょう長寿命化修繕実施設計委託料（下金山橋他15橋）
- 工事請負費 71,218 千円
 - ・ 橋りょう長寿命化修繕工事（吾妻1号橋他5橋）

（翌年度繰越額80,782千円 繰越明許費）

特定財源の内訳

- 国庫補助金 35,601 千円
 - ・ 社会資本整備総合交付金
- 市債 32,900 〃
 - ・ 橋りょう整備事業債

事業名	10-10 生活道路整備事業		部課名	土木部 土木課
予算科目	施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	05	市民が安全、安心、快適に暮らせる生活環境をつくる（生活環境）
款	08 土木費	基本目標	03	市民が快適に暮らせる身近な生活環境を整える
項	02 道路橋りょう費	基本施策	03	身近な道路などを整備し生活環境を整える
目	03 道路新設改良費	施策	01	各地区の生活道路の整備、維持管理
実施計画計上額（千円）	850,793		最終予算額（千円）	918,839

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
769,913	120,738		209,700	23,619	415,856

主要な事業及び成果の概要	
<p>日常生活で利用する生活道路を整備し、市民の利便性及び安全性の向上を図った。 （市道総延長1,075kmの内整備済延長769km 整備率約72%）</p>	
○ 委託料	129,722 千円
・ 測量調査委託料（大崎中郷線他20路線）	56,556 千円
・ 実施設計委託料（大清水外通線他8路線）	42,098 〃
・ 文化財調査委託料（中学校線）	795 〃
・ 物件調査委託料（西三里塚大清水線他3路線）	5,955 〃
・ その他	24,318 〃
○ 工事請負費	255,592 千円
・ 道路改良工事（松崎塙下湯川線他19路線 2,546m）	
○ 公有財産購入費	120,803 千円
・ 用地購入費（西三里塚大清水線他13路線 5,991㎡）	
○ 負担金補助及び交付金	223,307 千円
・ 松崎塙下湯川線 J R 立体交差整備事業負担金等（債務負担行為分他）	
○ 補償補填及び賠償金	36,914 千円
・ 物件移転等補償費（西三里塚大清水線（1工区）他5路線）	32,386 千円
・ 電気工作物移設補償費（水の上3号線他6路線）	4,528 〃
○ その他	3,575 千円
（翌年度繰越額110,545千円 繰越明許費）	

特定財源の内訳	
○ 負担金	・ 市道並木町並木畑1号線整備事業費負担金 23,619 千円
○ 国庫補助金	・ がんばる地域交付金 4,811 〃
	・ 社会資本整備総合交付金 115,927 〃
○ 市債	・ 市道整備事業債 179,700 〃
	・ 合併特例債 30,000 〃

事業名		10-20 幹線道路整備事業		部課名		土木部 土木課	
予算科目				施策の体系			
会計	01	一般会計	基本方向	01	世界との交流拠点として市民が誇れる都市をつくる(都市基盤・都市環境)		
款	08	土木費	基本目標	02	活動しやすく機能的な都市基盤・都市環境を整える		
項	02	道路橋りょう費	基本施策	03	市内各地区を連携する幹線道路を整える		
目	03	道路新設改良費	施策	02	各地区を連携する主要な道路の整備		
実施計画計上額(千円)		589,358		最終予算額(千円)		690,860	

決算額 (千円)	財源内訳(千円)				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
478,935	101,598		135,100		242,237

・主要な事業及び成果の概要

国道、県道及び公共施設等との連結的役割を担う幹線道路を整備し、市内各地区の連携機能の強化を図った。(市道総延長1,075kmの内整備済延長769km 整備率約72%)

○ 委託料		53,633 千円
・ 測量調査委託料(中里名木線他6路線)	9,698 千円	
・ 実施設計委託料(伊能吉岡線他6路線)	7,673 //	
・ 文化財調査委託料(成田神崎線他1路線)	24,921 //	
・ 地質調査委託料(伊能吉岡線)	292 //	
・ 物件調査委託料(一坪田多良貝線他2路線)	1,361 //	
・ その他	9,688 //	
○ 工事請負費		330,912 千円
・ 道路改良工事(十余三荒海線2工区他8路線 1,796m)		
○ 公有財産購入費		66,244 千円
・ 用地購入費(伊能吉岡線他11路線 16,953㎡)(債務負担行為分他)		
○ 補償補填及び賠償金		24,799 千円
・ 物件移転等補償費(野毛平小泉線(2工区)他7路線)	14,680 千円	
・ 電気工作物移設補償費(谷三倉羊舎前線他4路線)	10,119 //	
○ その他		3,347 千円

(翌年度繰越額181,320千円 繰越明許費)

特定財源の内訳

○ 国庫補助金	・ 社会資本整備総合交付金	101,598 千円
○ 市債	・ 市道整備事業債	82,900 //
	・ 合併特例債	52,200 //

事業名	15-01 側溝・排水整備事業	部課名	土木部 道路管理課
予算科目	施策の体系		
会計	01 一般会計	基本方向	05 市民が安全、安心、快適に暮らせる生活環境をつくる（生活環境）
款	08 土木費	基本目標	03 市民が快適に暮らせる身近な生活環境を整える
項	02 道路橋りょう費	基本施策	03 身近な道路などを整備し生活環境を整える
目	03 道路新設改良費	施策	01 各地区の生活道路の整備，維持管理
実施計画計上額（千円）	153,500	最終予算額（千円）	157,050

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
148,845					148,845

<p>主要な事業及び成果の概要</p> <p>雨水等の排水機能を確保するため、道路側溝整備工事（延長1,824m）及び流末排水整備工事（延長349m）を行った。</p> <p>○ 委託料 7,370 千円</p> <p>・ 測量調査委託料（川栗駒井野線他8路線）</p> <p>○ 工事請負費 141,475 千円</p> <p>・ 側溝整備工事（長岡中央線他18路線） 114,654 千円</p> <p>・ 排水整備工事（多良貝川上線他2路線） 26,821 千円</p> <p>（翌年度繰越額5,407千円 繰越明許費）</p>	
<p>特定財源の内訳</p>	

事業名	20-01 準用河川整備事業		部課名	土木部 土木課	
予算科目	施策の体系				
会計	01	一般会計	基本方向	05	市民が安全、安心、快適に暮らせる生活環境をつくる（生活環境）
款	08	土木費	基本目標	01	安全に暮らせる地域社会をつくる
項	03	河川費	基本施策	01	災害などに強いまちをつくる
目	01	河川総務費	施策	02	がけ崩れ対策及び水害対策の推進
実施計画計上額（千円）			84,103	最終予算額（千円）	82,187

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
68,646			27,000	17,336	24,310

主要な事業及び成果の概要

準用河川の管理を行うとともに、河川改修及び護岸工事を実施し、集中豪雨や台風による水害に対応し得る河川整備を行った。（整備済延長2,997m）

○ 需用費		1,455 千円
・ 準用河川修繕他		
○ 委託料		16,108 千円
・ 実施設計委託料（天昌寺川、下田川）	9,095 千円	
・ 草刈委託料	7,013 〃	
○ 工事請負費		50,635 千円
・ 準用河川整備工事（長津川、天昌寺川）	42,636 千円	
・ 準用河川改修工事（天昌寺川他2河川）	7,999 〃	
○ その他		448 千円

特定財源の内訳

○ 財産運用収入	・ 準用河川天昌寺川整備基金利子	154 千円
○ 基金繰入金	・ 準用河川天昌寺川整備基金繰入金	17,182 〃
○ 市債	・ 河川改修事業債	27,000 〃

事業名		10-05 土地利用方針策定事業		部課名		都市部 都市計画課	
予算科目			施策の体系				
会計	01	一般会計	基本方向	01	世界との交流拠点として市民が誇れる都市をつくる（都市基盤・都市環境）		
款	08	土木費	基本目標	02	活動しやすく機能的な都市基盤・都市環境を整える		
項	04	都市計画費	基本施策	01	市民のニーズに対応した適切な都市計画を推進する		
目	01	都市計画総務費	施策	01	適切な都市計画の見直し		
実施計画計上額（千円）			6,480		最終予算額（千円）		6,480

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
3,988					3,988

主要な事業及び成果の概要

首都圏中央連絡自動車道のインターチェンジが計画される、下総・大栄地区の非線引き都市計画区域の秩序ある土地利用の誘導を目指し、新たに土地利用方針を策定した。

- 委託料 3,988 千円
 - ・ 土地利用方針検討業務委託料

特定財源の内訳

事業名	20-01 JR・京成成田駅中央口地区整備事業		部課名	都市部 市街地整備課	
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	01	世界との交流拠点として市民が誇れる都市をつくる(都市基盤・都市環境)
款	08	土木費	基本目標	02	活動しやすく機能的な都市基盤・都市環境を整える
項	04	都市計画費	基本施策	02	にぎわいがあり、快適な市街地を整える
目	01	都市計画総務費	施策	01	中心市街地の整備
実施計画計上額(千円)		4,143,039		最終予算額(千円) 6,694,662	

決算額 (千円)	財源内訳(千円)				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
5,863,676	843,786		858,100	2,479,965	1,681,825

主要な事業及び成果の概要

JR成田駅東口第二種市街地再開発事業を推進し、駅前広場の整備及び再開発ビルの建設を行うとともに、事業推進に必要な調査及び補償を行った。

また、京成成田駅東口バリアフリー化に向けた工事に着手した。

再開発ビルA棟は地下1階、地上15階建、高さ約57m、主な用途は商業施設、公共公益施設、住宅、駐車場など、再開発ビルB棟は地上6階建、高さ約29m、主な用途は事務所。

(平成22～27年度継続事業 総事業費 11,004,945千円)

○ 委託料	186,647 千円
・ 工事監理委託料	71,430 千円
・ 測量調査委託料	19,008 //
・ 架空線地中化工事委託料	29,968 //
・ 駅前広場実施設計委託料	3,564 //
・ その他	62,677 //
○ 工事請負費	5,591,860 千円
・ JR・京成成田駅中央口地区整備工事 (A棟建設, B棟建設, 駅前広場整備, 区画道路整備)	
○ 補償補填及び賠償金(物件移転等補償費6件, 家賃減収補償費9件)	74,955 千円
○ その他	10,214 千円
(翌年度繰越額 継続費通次繰越540,258千円, 繰越明許費286,700千円)	

特定財源の内訳

○ 国庫補助金	・ 社会資本整備総合交付金	843,786 千円
○ 財産運用収入	・ 貸家料	6,475 //
○ 基金繰入金	・ 文化基金繰入金	305,460 //
○ 雑入	・ 保留床等処分金	2,168,030 //
○ 市債	・ 市街地再開発事業債	858,100 //

事業名	25-01 表参道整備事業		部課名	都市部 市街地整備課
予算科目	施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	01	世界との交流拠点として市民が誇れる都市をつくる (都市基盤・都市環境)
款	08 土木費	基本目標	02	活動しやすく機能的な都市基盤・都市環境を整える
項	04 都市計画費	基本施策	02	にぎわいがあり、快適な市街地を整える
目	01 都市計画総務費	施策	02	各地区でのまちづくりの推進
実施計画計上額 (千円)	199,761		最終予算額 (千円)	181,870

決算額 (千円)	財源内訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
175,403	35,967		107,000		32,436

<p>主要な事業及び成果の概要</p> <p>表参道の景観形成と歩行者の安全確保を図るため、上町地区及び花崎町地区において、建物のセットバックを行うとともに、仲町地区の伝統的建築物の改築、重要保全建築物の修理及び維持管理に対して助成を行った。</p> <p>セットバック整備状況:対象件数108件のうち86件完了 (進捗率約80%)</p>	
○ 委託料	10,847 千円
・ 測量調査委託料	702 千円
・ 物件調査委託料	3,928 //
・ 架空線地中化工事委託料	6,217 //
○ 工事請負費	4,266 千円
・ 歩道整備工事 (約9.7m 車道舗装復旧約300㎡)	
○ 公有財産購入費 (72.95㎡)	12,406 千円
○ 負担金補助及び交付金	2,970 千円
・ 街づくり協議会補助金 (4件)	720 千円
・ 重要保全建築物補助金 (5件)	250 //
・ 街並み事業補助金 (2件)	2,000 //
○ 補償補填及び賠償金 (物件移転等補償費 (5件))	144,285 千円
○ その他	629 千円
<p>特定財源の内訳</p>	
○ 国庫補助金	・ 社会資本整備総合交付金 35,967 千円
○ 市債	・ 表参道整備事業債 107,000 //

事業名	35-01 ニュータウン中央線整備事業	部課名	都市部 街路課
予算科目	施策の体系		
会計	01 一般会計	基本方向	01 世界との交流拠点として市民が誇れる都市をつくる（都市基盤・都市環境）
款	08 土木費	基本目標	02 活動しやすく機能的な都市基盤・都市環境を整える
項	04 都市計画費	基本施策	03 市内各地区を連携する幹線道路を整える
目	03 街路事業費	施策	02 各地区を連携する主要な道路の整備
実施計画計上額（千円）	531,540	最終予算額（千円）	446,630

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
201,542	30,000		113,200		58,342

<p>主要な事業及び成果の概要</p> <p>玉造地先（成田北高等学校脇）から松崎地先（県道成田安食線バイパス）までの延長900mの事業区間のうち、JR成田線北側から準用河川松崎川に架設した橋りょうまでの間で盛土工事を行った。また、JR成田線との立体交差に必要なJR線移設詳細設計を行った。 （平成20～29年度継続事業 総事業費 5,800,000千円）</p>	
○ 委託料	9,785 千円
・ 測量調査委託料	324 千円
・ 物件調査委託料	324 "
・ 土砂運搬委託料	9,137 "
○ 工事請負費	40,619 千円
・ 道路築造工事	
○ 公有財産購入費（1,514.45㎡）	10,782 千円
○ 負担金補助及び交付金	138,534 千円
・ JR線立体交差詳細設計負担金	
○ 補償補填及び賠償金	694 千円
・ 物件移転等補償費	
○ その他	1,128 千円
（翌年度繰越額245,088千円 継続費逡次繰越）	

特定財源の内訳		
○ 国庫補助金	・ 社会資本整備総合交付金	30,000 千円
○ 市債	・ ニュータウン中央線整備事業債	113,200 "

事業名	26-10 住区基幹公園整備事業		部課名	都市部 公園緑地課
予算科目	施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	01	世界との交流拠点として市民が誇れる都市をつくる (都市基盤・都市環境)
款	08 土木費	基本目標	02	活動しやすく機能的な都市基盤・都市環境を整える
項	04 都市計画費	基本施策	05	市民が誇れる美しい都市環境を整える
目	04 公園費	施策	02	みどりあふれ美しい市街地や郷土をつくる
実施計画計上額 (千円)	92,500		最終予算額 (千円)	76,600

決算額 (千円)	財源内訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
34,787	9,169		21,500		4,118

主要な事業及び成果の概要

橋賀台近隣公園及び橋ノ尻、提戸、新山、玉造の4街区公園において、幅広い年齢層の市民に公園を活用してもらえよう健康遊具等を設置した。

また、グリーンウォーターパークの魅力向上を図るために、県道と市道の調整池を含めて公園敷地を南側に拡張し、調整池の擁壁工事を行った。

○ 委託料 2,281 千円

- ・ 実施設計委託料他

○ 工事請負費 32,506 千円

- ・ 健康遊具等設置工事 19,606 千円
 - 健康遊具 13基
 - 複合遊具 4基
- ・ グリーンウォーターパーク整備工事 12,900 千円

(翌年度繰越額 39,599千円 繰越明許費)

特定財源の内訳		
○ 国庫補助金	・ 社会資本整備総合交付金	9,169 千円
○ 市債	・ 都市公園整備事業債	9,300 //
	・ 合併特例債	12,200 //

事業名	42-01 花の回廊整備事業			部課名	都市部 公園緑地課
予算科目		施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	02	市民がいきいき働く活力ある産業を育てる（産業振興）	
款	08 土木費	基本目標	01	伝統がいきづく国際性豊かな観光地づくりを推進する	
項	04 都市計画費	基本施策	01	成田市特有の観光資源のさらなる活用を図る	
目	04 公園費	施策	03	地域資源を活かした観光資源の育成	
実施計画計上額（千円）		10,000		最終予算額（千円）	10,000

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
8,288					8,288

<p>主要な事業及び成果の概要</p> <p>空港周辺の取香川や根木名川流域の田園・里山の風景地から市街地に続く地域について、桜を中心とした花の回廊を整備するための園路工事を行った。</p> <p>○ 委託料 951 千円</p> <p style="padding-left: 20px;">・ 草刈委託料他</p> <p>○ 工事請負費 7,337 千円</p> <p style="padding-left: 20px;">・ 花の回廊整備工事</p> <p style="padding-left: 40px;">砕石舗装（小菅橋～堀之内橋） 980m</p>	
<p>特定財源の内訳</p>	

事業名	45-01 消防車両・装備強化整備事業	部課名	消防本部 警防課
予算科目	施策の体系		
会計	01 一般会計	基本方向	05 市民が安全、安心、快適に暮らせる生活環境をつくる (生活環境)
款	09 消防費	基本目標	01 安全に暮らせる地域社会をつくる
項	01 消防費	基本施策	01 災害などに強いまちをつくる
目	01 常備消防費	施策	05 消防救急体制の充実
実施計画計上額 (千円)	98,512	最終予算額 (千円)	98,140

決算額 (千円)	財源内訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
93,862		4,475	56,500		32,887

<p>主要な事業及び成果の概要</p> <p>消防車両及び救急車両等の維持管理を行うとともに、赤坂消防署のポンプ自動車、飯岡分署の救急車両、空港分署の広報車、下総分署の救助ボートを更新し、消防力の強化を図った。</p>	
○ 使用料及び賃借料	3,509 千円
・ 指揮車借上料 (成田・赤坂・三里塚消防署3台)	1,769 千円
・ 本部広報車借上料 (1台)	504 〃
・ 大栄消防署下総分署広報車借上料 (1台)	456 〃
・ 三里塚消防署空港分署広報車借上料 (1台)	366 〃
・ 本部指揮統制車借上料 (1台)	414 〃
○ 備品購入費	77,380 千円
・ 赤坂消防署消防ポンプ自動車 (1台)	35,461 千円
・ 成田消防署飯岡分署高規格救急自動車 (1台)	18,788 〃
・ 〃 高度救急資機材 (1式)	13,171 〃
・ 大栄消防署下総分署救助ボート (1台)	3,451 〃
・ 消防活動用現場用備品 (ホース, 空気ボンベ等)	6,509 〃
○ その他	12,973 千円
<p>特定財源の内訳</p>	
○ 県補助金	・ 消防防災施設強化事業補助金 4,475 千円
○ 市債	・ 消防施設整備事業債 56,500 〃

事業名	20-01 消防団拠点施設整備事業		部課名	消防本部 消防総務課
予算科目	施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	05	市民が安全、安心、快適に暮らせる生活環境をつくる（生活環境）
款	09 消防費	基本目標	01	安全に暮らせる地域社会をつくる
項	01 消防費	基本施策	01	災害などに強いまちをつくる
目	03 消防施設費	施策	05	消防救急体制の充実
実施計画計上額（千円）	49,359		最終予算額（千円）	49,359

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
47,750			46,300		1,450

<p>主要な事業及び成果の概要</p> <p>消防団各部の拠点である、器具庫・待機所の施設等を計画的に整備した。</p> <p>【成毛（第5分団第5部）待機所付き器具庫】 所在地：成毛334番 建築面積：36.43㎡ 構造：木造2階建 ○委託料（実施設計委託料他） 2,565 千円 ○工事請負費 21,500 〃</p> <p>【東和田（第7分団第2部）待機所】 所在地：東和田197番4 建築面積：33.09㎡ 構造：木造平屋建 ○委託料（実施設計委託料他） 1,972 千円 ○工事請負費 12,798 〃</p> <p>【川上（第12分団第6部）器具庫】 所在地：川上245番2378 建築面積：28.98㎡ 構造：木造平屋建 ○委託料（地質調査委託料） 297 千円 ○工事請負費 8,618 〃</p>	
<p>特定財源の内訳</p> <p>○市債 ・ 消防施設整備事業債 46,300 千円</p>	

事業名	25-01 消防水利整備事業		部課名	消防本部 警防課
予算科目	施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	05	市民が安全、安心、快適に暮らせる生活環境をつくる（生活環境）
款	09 消防費	基本目標	01	安全に暮らせる地域社会をつくる
項	01 消防費	基本施策	01	災害などに強いまちをつくる
目	03 消防施設費	施策	05	消防救急体制の充実
実施計画計上額（千円）	59,380		最終予算額（千円）	58,488

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
43,696			24,700		18,996

主要な事業及び成果の概要		
老朽化した貯水槽を撤去し、耐震性に優れた貯水槽を整備するとともに、消火栓の新設や修理を行い、消防水利の充実を図った。		
○ 需用費		5,519 千円
・ 修繕料（施設修繕 85カ所）		
○ 委託料		796 千円
・ 耐震性貯水槽新設予定地測量調査委託料（新田，芦田，三里塚御料）	213 千円	
・ " 地質調査委託料（JR成田駅，新田）	583 "	
○ 工事請負費		34,044 千円
・ 耐震性貯水槽新設工事（JR成田駅100 t，前林40 t，新田40 t）	32,332 千円	
・ 貯水槽取壊し工事（名古屋（2），西大須賀，小野）	1,712 "	
○ 負担金補助及び交付金		3,303 千円
・ 消火栓設置負担金（市水道1基）	1,043 千円	
市水道：南羽鳥（1）		
・ 消火栓修理負担金（市水道3基，県水道1基）	2,260 千円	
市水道：花崎町（1），幸町（2）		
県水道：中台4丁目（1）		
○ 補償補填及び賠償金		34 千円
特定財源の内訳		
○ 市債	・ 消防施設整備事業債	24,700 千円

第10款 教育費

決算書ページ

308

事業名		15-01 教育資金利子補給事業		部課名		教育総務部 教育総務課	
予算科目			施策の体系				
会計	01	一般会計	基本方向	04	市民が地域文化を愛し、次代を担う心豊かな人材を育む(教育文化)		
款	10	教育費	基本目標	02	子どもも大人もともに学び育つ教育を推進する		
項	01	教育総務費	基本施策	03	幼児教育・高等教育などを推進する		
目	02	事務局費	施策	02	高等学校や大学などとの連携強化		
実施計画計上額(千円)			2,616		最終予算額(千円)		2,616

決算額 (千円)	財源内訳(千円)				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
2,327					2,327

主要な事業及び成果の概要

高校、大学等に入学又は在学する者及びその扶養義務者等が国の教育ローンを利用した場合に、融資利率の1/2または5%のいずれか低い率を補助し、教育の機会均等と経済的負担の軽減を図り教育の振興に取り組んだ。

○ 負担金補助及び交付金 2,327 千円
 ・ 教育資金利子補給金 161件

特定財源の内訳

事業名	35-01 学校教育振興基本計画策定事業	部課名	教育総務部 教育総務課
予算科目	施策の体系		
会計	01 一般会計	基本方向	04 市民が地域文化を愛し、次代を担う心豊かな人材を育む（教育文化）
款	10 教育費	基本目標	02 子どもも大人もともに学び育つ教育を推進する
項	01 教育総務費	基本施策	01 学校・家庭・地域が一体となった教育体制をつくる
目	02 事務局費	施策	01 学校・家庭・地域が一体となった教育体制の充実
実施計画計上額（千円）	6,229	最終予算額（千円）	6,245

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
5,699					5,699

<p>主要な事業及び成果の概要</p> <p>平成13年3月に策定した「成田市学校教育長期ビジョン」の計画期間が平成27年度に終了することから、平成26、27年度の2カ年で見直しを行い、新たに教育基本法第17条第2項に規定する「地方公共団体が策定する教育の振興のための施策に関する基本的な計画」として、「成田市学校教育振興基本計画」（計画期間10カ年）を策定する。</p> <p>平成26年度は、教育行政の動向及び上位計画、関連計画の整理、本市の教育の現状及び課題の整理や、児童生徒・保護者・教職員を対象としたアンケート調査等を実施し、調査報告書のとりまとめを行った。</p> <p>○ 需用費（印刷製本費） 245 千円</p> <p>・ 児童生徒等アンケート調査票及び封筒印刷 8,400枚</p> <p>○ 委託料 5,454 千円</p> <p>・ 学校教育振興基本計画策定委託料</p> <p>【学校教育振興基本計画策定委託概要】</p> <p>平成26年度 5,454 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 教育行政の動向及び上位計画等の整理 ・ 成田市の教育の現状及び課題の把握と分析（児童生徒／教員／保護者アンケート調査等） ・ 既存調査及び各種データの収集、整理 ・ 総合的な分析による学校教育振興の方向性の提示 <p>平成27年度 6,999 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ワークショップ及びフォーラムの開催支援 ・ 学校教育振興基本計画策定委員会の運営支援 ・ 学校教育振興基本計画の策定支援及び製本 	
---	--

特定財源の内訳

事業名	25-10 養護補助員配置事業		部課名	教育総務部 教育指導課
予算科目	施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	04	市民が地域文化を愛し、次代を担う心豊かな人材を育む(教育文化)
款	10 教育費	基本目標	02	子どもも大人もともに学び育つ教育を推進する
項	01 教育総務費	基本施策	02	成田の未来をつくる義務教育を推進する
目	03 教育研究指導費	施策	01	教育内容の充実
実施計画計上額(千円)	89,721		最終予算額(千円)	89,721

決算額 (千円)	財源内訳(千円)				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
86,881				337	86,544

主要な事業及び成果の概要

特別支援学級及び通常の学級に在籍している特別な支援を必要とする児童生徒の障がい種別と程度に応じた個別指導の充実を図るとともに、安全な学校生活を送ることができるようにするため、養護補助員を配置した。

平成26年度は、当初は小学校17校に27人、中学校8校に11人配置し、11月から小学校2校に2人配置した。

○ 共済費 12,953 千円

- ・ 社会保険料 11,666 千円
- ・ 労災保険料 279 〃
- ・ 雇用保険料 1,008 〃

○ 賃金 73,236 千円

- ・ 養護補助員賃金 40人分

○ その他 692 千円

特定財源の内訳		
○ 雑入	・ 本人負担雇用保険料	337 千円

事業名	55-05 英語科研究開発事業	部課名	教育総務部 教育指導課
-----	-----------------	-----	-------------

予算科目		施策の体系	
会計	01 一般会計	基本方向	04 市民が地域文化を愛し、次代を担う心豊かな人材を育む（教育文化）
款	10 教育費	基本目標	01 成田の個性を活かした国際交流・地域文化の発展を図る
項	01 教育総務費	基本施策	01 国際理解教育・国際交流を通して世界的視野を育む
目	03 教育研究指導費	施策	01 英語教育及び国際理解教育の推進
実施計画計上額（千円）		170,970	最終予算額（千円） 170,729

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
168,115				498	167,617

主要な事業及び成果の概要

全小学校を教育課程特例校として英語科を設置し、1～4学年においては0.5時間の英語科授業を週2回、5～6学年においてはそれに加えて1時間を1回、計週3回の英語科授業を実施し、児童の実践的コミュニケーション能力の基礎を育成した。

中学校では、同じく全中学校を教育課程特例校として、標準で年間140時間の英語授業を、155時間（1年）～158時間（2～3年）に拡充し、英語科教育の推進を図った。

平成26年度は、外国人英語講師48人（前年度比 3人減員）を35校（市内全校）に配置した。

○ 報酬		8,604 千円
・ 英語指導助手報酬 2人分		
○ 共済費		18,632 千円
・ 社会保険料	16,677 千円	
・ 労災保険料	524 "	
・ 雇用保険料	1,431 "	
○ 賃金		140,113 千円
・ 外国人英語講師賃金 48人分		
○ その他		766 千円

特定財源の内訳

○ 雑入	・ 本人負担雇用保険料	498 千円
------	-------------	--------

事業名	77-01 個性を生かす教育推進事業	部課名	教育総務部 学務課
予算科目	施策の体系		
会計	01 一般会計	基本方向	04 市民が地域文化を愛し、次代を担う心豊かな人材を育む (教育文化)
款	10 教育費	基本目標	02 子どもも大人もともに学び育つ教育を推進する
項	01 教育総務費	基本施策	02 成田の未来をつくる義務教育を推進する
目	03 教育研究指導費	施策	01 教育内容の充実
実施計画計上額 (千円)	181,986	最終予算額 (千円)	181,986

決算額 (千円)	財源内訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
179,608				756	178,852

<p>主要な事業及び成果の概要</p> <p>少人数学習推進教員を配置し、児童生徒の個性の伸長を目指したきめ細かな指導を行うとともに、健康推進教員を配置し、児童生徒の心身の健康保持増進活動の充実を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 少人数学習推進教員 小学校 14校 (22人) 中学校 9校 (19人) ・ 健康推進教員 小学校 6〃 (6〃) 中学校 6〃 (6〃) 		
○ 共済費		25,664 千円
・ 社会保険料		23,034 千円
・ 労災保険料		572 〃
・ 雇用保険料		2,058 〃
○ 賃金		153,172 千円
・ 少人数学習推進教員賃金 41人分		120,790 千円
・ 健康推進教員賃金 12 〃		32,382 〃
○ 旅費		770 千円
○ 備品購入費		2 千円
・ 少人数学習推進教員教科書		
<p>特定財源の内訳</p>		
○ 雑入	・ 本人負担雇用保険料	756 千円

事業名	82-01 特別支援教育支援員配置事業	部課名	教育総務部 教育指導課
予算科目	施策の体系		
会計	01 一般会計	基本方向	04 市民が地域文化を愛し、次代を担う心豊かな人材を育む（教育文化）
款	10 教育費	基本目標	02 子どもも大人もともに学び育つ教育を推進する
項	01 教育総務費	基本施策	02 成田の未来をつくる義務教育を推進する
目	03 教育研究指導費	施策	01 教育内容の充実
実施計画計上額（千円）	59,904	最終予算額（千円）	59,898

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
57,824				215	57,609

<p>主要な事業及び成果の概要</p> <p>通常の学級に在籍する肢体不自由や発達障がいのある児童生徒に対して、個々の障がいの状況に応じて学校教育活動上の支援を行い、特別支援教育のより一層の推進と充実を図るため、特別支援教育支援員を配置した。</p> <p>平成26年度は、小学校20校に20人、中学校1校に1人配置した。</p> <p>○ 共済費 8,870 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 社会保険料 8,045 千円 ・ 労災保険料 186 〃 ・ 雇用保険料 639 〃 <p>○ 賃金 48,922 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 特別支援教育支援員賃金 21人分 <p>○ 旅費 32 千円</p>	
---	--

<p>特定財源の内訳</p> <p>○ 雑入 215 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 本人負担雇用保険料 	
--	--

事業名	10-01 小学校就学援助費支給事業		部課名	教育総務部 学務課
予算科目	施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	04	市民が地域文化を愛し、次代を担う心豊かな人材を育む（教育文化）
款	10 教育費	基本目標	02	子どもも大人もともに学び育つ教育を推進する
項	02 小学校費	基本施策	02	成田の未来をつくる義務教育を推進する
目	02 教育振興費	施策	03	教育環境の整備
実施計画計上額（千円）	26,130		最終予算額（千円）	27,421

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
27,421	89	208		25	27,099

主要な事業及び成果の概要

経済的理由により就学が困難な児童の保護者からの申請を受け、援助が必要な児童を認定し、学校生活に必要な物品や給食費等を支給することで、義務教育の円滑な実施を図った。

支給対象者は、要保護児童（生活保護法による被保護者）と準要保護児童（定められた要件を満たす者）の保護者としている。

平成26年度は、生徒会費、PTA会費を新たに支給対象経費に加えた。また、クラブ活動費の支給上限額を引き上げるとともに、他の費目についても消費税率の引き上げに伴い支給上限額を引き上げた。

認定児童数 453人（うち被災幼児児童生徒就学支援対象児童 3人）

○ 扶助費 27,421 千円

・ 要保護及び準要保護児童援助費

（内訳）

・ 給食費	428 人	17,803 千円
・ 新入学用品費	54 //	1,105 //
・ 学用品、通学用品費等	428 //	5,729 //
・ 修学旅行費	88 //	1,650 //
・ 通学費	2 //	22 //
・ 校外活動費（泊）	77 //	139 //
・ クラブ活動費	25 //	52 //
・ 生徒会費	26 //	57 //
・ PTA会費	275 //	864 //

特定財源の内訳

○ 国庫補助金	・ 要保護児童援助費補助金	89 千円
○ 県補助金	・ 被災幼児児童生徒就学支援事業交付金	208 //
○ 財産運用収入	・ ふるさと基金利子	25 //

事業名	70-01 小学校スクールバス運行事業	部課名	教育総務部 教育指導課
-----	---------------------	-----	-------------

予算科目		施策の体系	
会計	01 一般会計	基本方向	04 市民が地域文化を愛し、次代を担う心豊かな人材を育む(教育文化)
款	10 教育費	基本目標	02 子どもも大人もともに学び育つ教育を推進する
項	02 小学校費	基本施策	02 成田の未来をつくる義務教育を推進する
目	02 教育振興費	施策	05 学校規模の適正化及び通学区域の弾力化
実施計画計上額(千円)		76,604	最終予算額(千円)
			55,313

決算額 (千円)	財源内訳(千円)			
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源
48,034				48,034

主要な事業及び成果の概要

学校適正配置により小学校が統合されたため、遠距離通学となる地区でスクールバスを運行した。美郷台小学校区では海老川・東和泉地区から、久住小学校区では芝・小泉地区から、遠山小学校区では小泉地区から、下総小学校区では旧下総町域全域から、登下校時に各2便の運行を行った。

○ 委託料 48,034 千円

・ バス運行委託料

運行日数 年間202日及び長期休業中の登下校日

美郷台小学校	利用者数：51人/日	長期休業中：4日	6,044 千円
久住小学校	利用者数：35 "	長期休業中：0 "	6,215 "
遠山小学校	利用者数：17 "	長期休業中：0 "	2,936 "
下総小学校	利用者数：223 "	長期休業中：1 "	32,839 "

特定財源の内訳

事業名	30-01 小学校施設維持整備事業	部課名	教育総務部 学校施設課
予算科目	施策の体系		
会計	01 一般会計	基本方向	04 市民が地域文化を愛し、次代を担う心豊かな人材を育む（教育文化）
款	10 教育費	基本目標	02 子どもも大人もともに学び育つ教育を推進する
項	02 小学校費	基本施策	02 成田の未来をつくる義務教育を推進する
目	03 学校建設費	施策	02 教育施設の改善と地域への開放
実施計画計上額（千円）	63,380	最終予算額（千円）	399,856

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
262,125	29,176		93,100		139,849

<p>主要な事業及び成果の概要</p> <p>良好な教育施設の提供を図るため、経年により老朽化した施設の改修や、近年の生活様式の変化に対応した改造等を行った。</p> <p>平成26年度は、小学校8校のトイレを洋式化するとともに、地震による落下物から児童を守るため、小学校6校の屋内運動場の天井や照明器具等の耐震対策工事を行った。また、吹付けアスベストの使用実態調査を実施した。</p>	
○委託料	39,322 千円
・ 実施設計委託料	24,526 千円
・ 工事監理委託料	3,913 〃
・ 測量調査委託料	1,785 〃
・ アスベスト分析調査委託料	9,098 〃
○工事請負費	222,803 千円
・ トイレ洋式化改修工事	80,970 千円
（成田，三里塚，豊住，八生，公津，橋賀台，中台，新山（屋内運動場））	
・ 屋内運動場天井等耐震対策工事	70,913 千円
（成田，遠山，久住，豊住，橋賀台，美郷台）	
・ その他学校施設整備工事	70,920 千円

特定財源の内訳		
○国庫補助金	・ 学校施設環境改善交付金	29,176 千円
○市債	・ 小学校施設維持整備事業債	93,100 〃

事業名	30-04 小学校大規模改造事業	部課名	教育総務部 学校施設課
-----	------------------	-----	-------------

予算科目		施策の体系	
会計	01 一般会計	基本方向	04 市民が地域文化を愛し、次代を担う心豊かな人材を育む（教育文化）
款	10 教育費	基本目標	02 子どもも大人もともに学び育つ教育を推進する
項	02 小学校費	基本施策	02 成田の未来をつくる義務教育を推進する
目	03 学校建設費	施策	02 教育施設の改善と地域への開放
実施計画計上額（千円）		104,708	最終予算額（千円）
			676,605

決算額 （千円）	財源内訳（千円）			
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源
652,675	58,654		451,700	142,321

主要な事業及び成果の概要	
<p>経年により損耗、機能低下した施設の改修、模様替え及び施設の耐久性を確保することにより教育環境の改善を図るため、吾妻小学校改修工事の実施設計及び西棟改修工事を実施するとともに、平成27年度から実施予定の新山小学校改修工事の実施設計に着手した。</p> <p>また、吾妻小学校の工事期間中の代替校舎となる仮設校舎を借り上げた。</p>	
○ 役務費	29 千円
・ 完了検査手数料	
○ 委託料	43,537 千円
・ 吾妻小学校改修工事等実施設計委託料	25,121 千円
・ 吾妻小学校西棟改修工事監理委託料	14,094 〃
・ その他	4,322 〃
○ 使用料及び賃借料	67,200 千円
・ 吾妻小学校仮設校舎借上料	
○ 工事請負費	540,101 千円
・ 吾妻小学校西棟改修工事	
○ 備品購入費	1,808 千円
・ 学校用備品	
(翌年度繰越額10,174千円 事故繰越し)	

特定財源の内訳	
○ 国庫補助金	・ 学校施設環境改善交付金 58,654 千円
○ 市債	・ 小学校大規模改造事業債 451,700 〃

事業名	65-05 大栄地区統合小学校建設事業	部課名	教育総務部 学校施設課
予算科目	施策の体系		
会計	01 一般会計	基本方向	04 市民が地域文化を愛し、次代を担う心豊かな人材を育む(教育文化)
款	10 教育費	基本目標	02 子どもも大人もともに学び育つ教育を推進する
項	02 小学校費	基本施策	02 成田の未来をつくる義務教育を推進する
目	03 学校建設費	施策	02 教育施設の改善と地域への開放
実施計画計上額(千円)	75,000	最終予算額(千円)	62,821

決算額 (千円)	財源内訳(千円)				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
51,162					51,162

主要な事業及び成果の概要

大栄地区は児童数が減少傾向にあり、一部の学校が過小規模になると見込まれていることから、学校規模の適正化を図るため、統合小学校建設の基本設計及び測量調査を実施した。

○ 委託料 51,162 千円

- ・ 測量調査委託料 14,904 千円
- ・ 基本設計委託料 36,258 〃

特定財源の内訳